

一般社団法人全国医学部長病院長会議
会 員 各 位

一般社団法人全国医学部長病院長会議

会 長 山 下 英 俊



教職員、医学生及び臨床研修を行っている医師への声明文について（依頼）

新型コロナウイルス感染症が全世界に蔓延し、人類に対する大きな脅威となっています。日本国内においても感染者が急増しており、患者の命を守る医療現場が機能不全に陥る状態、いわゆる医療崩壊はぜひとも防がなければなりません。

さらに、新型コロナウイルス感染症以外の疾患に罹患している患者の治療も同時に行っていく必要があります。

このためには、新型コロナウイルス感染症の患者の治療に当たる医療関係者のみでなく、すべての医療関係者が一致協力してこの難局に当たる必要があります。

しかし、先般、命を守る医療の最前線に立つ大学医学部附属病院において、会食を行わないようにとの病院当局の再三の注意にもかかわらず研修医が多数で会食をし、多くの人が新型コロナウイルスに感染していることが確認されるという事案が発生しました。極めて遺憾であります。

会員各位におかれましては、これまでも教職員、臨床研修を行っている医師及び医学生に対して感染拡大を防ぐための行動をご指導のことと存じますが、ここに改めて各段のご指導をお願い申し上げます。

教職員、医学生及び臨床研修を行っている医師に対する声明を別紙 1、2 のとおりお送りいたしますので、伝達のほどよろしくようお願い申し上げます。

声 明

大学医学部および附属病院の教職員の皆様へ

新型コロナウイルス感染症が全世界に蔓延し、人類に対する大きな脅威となっています。日本国内においても感染者が急増しており、重症者、死亡者も感染者の増加にともなって急速に増加しております。患者の命を守る医療現場が機能不全に陥る状態、いわゆる医療崩壊はぜひとも防がなければなりません。さらに、新型コロナウイルス感染症以外の疾患に罹患している患者の治療も同時に行っていく必要があります。このためには、新型コロナウイルス感染症の患者の治療に当たる医療関係者のみでなく、すべての医療関係者が一致協力してこの難局に当たる必要があります。

医療崩壊を防ぐためには、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐ必要があります。クラスター（集団感染）の発生を防ぐ必要があります。そのためにはすべての人が3つの「密」（密閉、密集、密接）を避ける行動を徹底することが必要不可欠です。先般、命を守る医療の最前線に立つ大学医学部附属病院において、会食を行わないようにとの病院当局の再三の注意にもかかわらず研修医が多数で会食をし、多くの方が新型コロナウイルスに感染していることが確認されるという事案が発生しました。医学に携わるものの行動として極めて遺憾であり、関係者の猛省を促します。

全国の医学部および附属病院で診療、医学教育及び研究の最前線で働く教職員の皆様へ、改めて、命を守る医療人としての自覚をもった行動をすること、そして、若い医学生、臨床研修を行っている医師等へのご指導を強くお願い申し上げます。

令和2年4月9日

一般社団法人全国医学部長病院長会議

会 長 山下 英俊

声 明

大学医学部で学ぶ医学生及び医師臨床研修を行っている諸君へ

新型コロナウイルス感染症が全世界に蔓延し、人類に対する大きな脅威となっています。日本国内においても感染者が急増しており、重症者、死亡者も感染者の増加にともなって急速に増加しております。患者の命を守る医療現場が機能不全に陥る状態、いわゆる医療崩壊はぜひとも防がなければなりません。さらに、新型コロナウイルス感染症以外の疾患に罹患している患者の治療も同時に行っていく必要があります。このためには、新型コロナウイルス感染症の患者の治療に当たる医療関係者のみでなく、すべての医療関係者が一致協力してこの難局に当たる必要があります。

医療崩壊を防ぐためには、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐ必要があります。クラスター（集団感染）の発生を防ぐ必要があります。そのためにはすべての人が3つの「密」（密閉、密集、密接）を避ける行動を徹底することが必要不可欠です。先般、命を守る医療の最前線に立つ大学医学部附属病院において、会食を行わないようにとの病院当局の再三の注意にもかかわらず研修医が多数で会食をし、多くの人が新型コロナウイルスに感染していることが確認されるという事案が発生しました。

医学に携わるものの行動として極めて遺憾であり、関係者の猛省を促します。また、全国の、医師を目指す医学生、そして、医師として臨床研修を行っている若い医師の諸君に、改めて、命を守る医学の学徒としての自覚をもった行動をすることを強く望みます。

令和2年4月9日

一般社団法人全国医学部長病院長会議

会 長 山下 英俊